日付	/	
イベント	抜歯前	抜歯後
	□治療について理解できる	□創部から出血がない
目標		□食事摂取ができる
毎日看護師		□創痛のコントロールができる
評価します		□清潔を保持することができる
пшову		□日常生活の注意点について理解できる
	・体温、脈拍、血圧を測定します。	・抜歯後は点滴をした状態で病室へ戻ってきます。ベッド上で安静にしている時間が終わり、飲食が可能となったら点滴の針を抜きま
	・処置に降りる前に、入れ歯のある方は外しま	す。
治療	す。また、口腔内を清潔にするために、うがい	・病室に戻った後、1時間後、2時間後、口腔内の観察、体温、脈拍、血圧を測定します。
処置	 をしてください。	・タ方に診察後、問題がなければ退院の許可が下ります。
	 ・処置は3階の口腔外科外来で行います。	
内服	・抜歯前に、点滴をする	・抜歯後に再開、または開始となるお薬をお渡しします。
注射	場合があります。	必要に応じて看護師がお薬をお預かりして配薬する場合もあります。
食事		・飲食は医師の指示によって再開されます。飲食が再開となる時間については看護師がお知らせします。
飲水		・噛む時は抜歯部を避け、硬いものは避けてください。
		・入院中はシャワー浴できません。希望があれば身体を拭くタオルをお渡しします。医師の診察後、創部に異常がなければ退院後から入
		浴することができます。
清潔		・毎食後、傷を避けて歯磨きしてください。(歯磨き粉可・不可)
		・(イソジン・水)でやわらかくうがいします。
		・入れ歯は医師の許可があるまでしないでください。
安静		・抜歯後は出血予防のため、トイレ洗面以外はできるだけベット上で安静にしていてください。
活動		・静脈麻酔後のため歩行時転倒する危険性があります。必ず付き添いの方と一緒に帰宅してください。
	・飲食可能な時間は医師から事前に指示がでる	《退院後の注意点について》
説明	ので、指示に従ってください。	・食事制限はありません。口の中が腫れたり、血液が滲んで食べにくい場合は軟らかい食べ物などを工夫してください。
	・外出、外泊は医師の許可が必要です。	・抜歯した部位の歯磨きは傷に触れないよう注意しましょう。また、抜歯部位を舌や指で触らないようにしましょう。
	・入院生活の説明、病棟の案内をさせていただ	・抜歯部位や顔が熱っぽくなったり、腫れても氷やアイスノンで冷やさないでください。つらい時は濡れタオルをお使いください。
	きます。	- - 処方されたお薬は忘れずに処方通りにお飲みください。痛み止めは痛みがなければ飲む必要はありません。また、痛み止めを連続して -
指導	 ・抜歯後は少量の出血が続く可能性があります	使う場合は、5~6時間間隔を空けて飲みましょう。
1843	 (唾液に血液が混ざる、赤黒いどろっとした塊	┃ ┃・帰宅後、出血が続く、痛みが強い、高熱が続くなどの症状がありましたらご連絡下さい。出血が止まらない場合は、清潔なガーゼを小 ┃
	 がでる)。徐々に出血は治まりますが、傷口か	 さく折りたたんで傷口に当て、15分圧迫するように噛むか、指で押さえて下さい。(綿花に使わないで下さい。)その後は安静にしてそ
	ら血液が持続的に出てくる場合は看護師にお知	れでも出血が続く場合はご連絡下さい。日中は歯科口腔外科外来、17:15以降や土日祝日は時間外外来 にご連絡下さい。
	らせください。	・退院時の手続きについて、次回の予約票、診察券、退院時処方薬がある場合はお渡しします。
	7 - 1,000	たいからないとは、1000010 1 1000010 1000000